

下呂市社会福祉協議会は ボランティアセンターを担っています!

ボランティアセンターは、「ボランティアをしたい方・やってみたい方」と、「ボランティアをしてほしい方」をつなぐセンターです。コーディネーター(調整役)を配置し、ボランティア活動のチカラによって市民の困りごとが解決できることを目指しています。



《コーディネート事例》

【ケース①】



おひとり暮らしのAさん

部屋のカーテンの洗濯をお願いしたい。ずっと気になってはいたけれど、自分でする事ができずにいた。こんな事でも頼めますか…。



ボランティア登録をいただいている方へ相談したところ、「自分にできることなら」と、快く引き受けてくださり、活動へと繋がった。



【ケース②】



ケアマネジャー

担当している方で、話をする事が好きな方がみえる。人が大勢いる所だと、うまく会話ができないので、自宅で話し相手になって下さる方を紹介してほしい。



話し相手ボランティアさんに相談したところ、数人の方が引き受けてくださった。「自宅に来てもらえることで、落ち着いて会話を楽しめる」と、喜んでもらった。



※このような機能・ノウハウを活かして、大規模災害が発生した際には「災害ボランティアセンター」として、“被災者の困りごと”と“ボランティア活動”をつなぎ、早期復旧・復興の一助を担います。



少子高齢化、核家族化などにより、特にひとり暮らし高齢者世帯や高齢者のみ世帯では、「会話」「掃除などの家事」「重たい荷物を運ぶ」など、“当たり前”の生活の一部が“大きな困りごと”となり得る可能性もあります。

住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らしていけるよう、家族や近隣、地区内で解決できない困りごとはぜひボランティアセンターまでおつなぎください!

～あなたもできる支えあいのまちづくり～

あなたの“特技や趣味”を地域に活かしてみませんか!?

- ちょっとした家事支援
- 生活用品の簡単な修繕
- 体操のアドバイスや指導
- 趣味の披露 など

「地域のために何かできないかな?」皆さんの思い、ぜひお届けください!

